

歌声から地域の活性化を

ニコニコ野外コンサート

10月3日、早船里山の会主催による「ニコニコ野外コンサート」が急きよ、雨のため、会場を里山からビニールハウスに移して行われました。

このコンサートは県の地域活性化事業の一環として、歌声から地域の活性化を図ることを目的として開催されたものです。

子どもからお年寄りまで観客約100人は、雨雲を吹き飛ばすかのように、大きな声で里の秋、もみじ、あの町この町などの童謡を歌い雨の日の一日を楽しく過ごしました。



子どもからお年寄りまで元気に大きな声でうたいます。



みおん
ひ孫の美音ちゃん

椎名市長から
お祝いを受ける
斉藤かつさん

日課は日記と新聞を読むこと

白寿の祝い 斉藤 かつさん(埴谷)

埴谷在住の斉藤かつさんがめでたく白寿を迎えました。9月17日、椎名市長が斉藤さん宅を訪れお祝いを贈り長寿を祝福しました。

かつさんは、明治42年生まれで、毎日の日課は日記をつけることと新聞を読むことで、メガネをかけず新聞に目をとおすとのこと。大病もせず一度も入院をしたことがないかつさんの食生活は、食べ物の好き嫌いがなく、魚の生は食べず必ず火をとおして食べるようにしているそうです。このことが健康の秘訣のようです。

明るくきれいになりました

山武市建設業災害対策協力会が竹林伐採

9月26日、山武市建設業災害対策協力会がボランティアで成東小学校運動場裏手にある竹林の伐採を行いました。当日は32人が参加し、幅30メートル、奥行き7メートルの範囲で作業がすすめられました。

成東小学校では、竹の葉がプールの中に入り毎年掃除が大変で困っており、竹林を伐採したいと考えていたとのこと。

この協力会は市内の47の建設業者からなり、災害が発生したとき協力して、復旧作業などのボランティア活動をする団体として組織されたもの。「小学校からこの事を知り、協力会に加盟している業者の連携を図れると思い、是非ボランティアで作業をさせてほしいと市教育委員会に申し出ました。」と会長の佐久間さんは話します。



成東小学校運動場(下グラウンド)の裏山で竹林を伐採